



アンテナ・伝播研究専門委員会からのお知らせ

No. 54 / 2011年5月

「アンテナ・伝播研究専門委員会からのお知らせ」第54号をお届けします。

今回は、アンテナ・伝播研究専門委員会の2011年度体制、今年10月に済州島(韓国)で開催予定のISAP2011についてお知らせします。

【1】2011年度アンテナ・伝播研究専門委員会の体制

電子情報通信学会は、5月に開催される第85回通常総会をもって新年度の体制に移行します。これに伴い、アンテナ・伝播研究専門委員会も新体制に替わります。新しい体制での2011年度上期研究専門委員会は、6月に機械振興会館で開催されます。

委員長	宇野 亨	東京農工大学	大学院工学研究院先端電気電子部門
副委員長	菊間 信良	名古屋工業大学	つくり領域 情報工学専攻
幹事	山口 良	(株)NTTドコモ	先進技術研究所
幹事	石井 望	新潟大学	工学部福祉人間工学科
幹事補佐	有馬 卓司	東京農工大学	大学院工学研究院先端電気電子部門

【2】2011年アンテナ・伝播国際シンポジウム(ISAP2011)

アンテナ伝播国際シンポジウム(ISAP)は、米国のAPS、欧州のEuCAPとならび、アジア太平洋地域で開催されるアンテナ、電波伝搬関連の中心的会議として定着してきています。ISAP2011の概要は下記のとおりです。詳細はISAP2011のホームページURLをご覧ください。投稿締切日は5月15日です。日本から多くの投稿、参加が期待されておりますので、よろしくお願いいたします。

記

- (1) 日程 : 2011年10月25日(火) - 28日(金)
- (2) 場所 : Lotte Hotel(済州島, 韓国)
- (3) オーガナイザー : Korean Institute of Electromagnetic Engineering and Science (KIEES)
- (4) 論文投稿締め切り : 2011年5月15日(日)
- (5) ISAP2011 ホームページ URL : <http://www.isap2011.org/>

【3】AP研委員長退任の挨拶(伊藤公一先生)

まず、今回の東日本大震災で被災されたAP研関係者の皆様に、心よりお見舞い申し上げます。

2年間務めてきましたAP研委員長を5月で退任することになりました。委員長に就任する際、特に「更なる国際化の推進」および「異分野交流の更なる推進」について積極的に取り組みたいと考え、AP研執行部を中心にいろいろと行ってきました。目に見える成果は出ていませんが、これらは、いずれもAP研のみならず、電子情報通信学会にとっても重要なことですので、引き続き取り組んで頂きたいと思います。

私自身、アンテナの健康・医療応用なども手がけていますが、この分野でもアンテナ伝搬研究者・技術者が貢献できる場所は沢山あります。ぜひ積極的に異分野の方々との交流を推進するとともに、それらの方々がAP研にも参加して頂くようになればと願っています。

2年間に亘り無理な注文を聞いて頂いたAP研執行部の皆様、種々のAP研活動を支えて頂いた専門委員会、顧問会、各種委員会の皆様、そしてAP研のすべての皆様に御礼申し上げます。最後になりましたが、AP研の健全なる益々の発展をお祈りして筆を置きます。

【4】AP研幹事退任の挨拶(広川先生)

2年間幹事を務めさせていただきました。前任幹事になったとき、細かい仕事は各種委員会で対応するので、頭を使う仕事をしてくださいと多くの方から言われました。これはという仕事を残せたとは言えず大変申し訳なく思っています。関係の皆様にはいろいろとご協力していただき、誠にありがとうございました。深くお礼を申し上げます。今後も、細かい仕事をして協力していきたいと思しますので、よろしく願いいたします。

【5】AP研幹事補佐退任の挨拶(齊藤先生)

1年間という短い期間でしたが、アンテナ・伝播研究会の幹事補佐を務めさせていただいたおかげで、いろいろなことを経験することができました。当然のことながら、私も、以前より研究会で発表をしたり、ワークショップで勉強をさせていただいたり、その活動に多少なりとも関係をさせていただいておりました。しかしながら、微力ながら執行部の一員として加えていただいたことにより、このアクティブな研究会活動の裏には、執行部の皆様、特に、幹事の方々の並々ならぬご苦労があることがよくわかり、頭が下がる思いです。

今後も一研究者として、AP研の活動に参加させていただく所存ですので、一層のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

【6】AP研副委員長退任の挨拶

まず、この度の東日本大震災により、犠牲になられた皆様のご冥福をお祈り申し上げますと共に、被災された皆様、並びにご家族の方々に心よりお見舞い申し上げます。今も復旧、復興作業が続いており、困難な状況の中で奮闘されている方に敬意を表します。100年、1000年に一度の大震災の経験を語り継ぐのが我々の役目と思えます。

この2年間、「更なる国際化の推進」および「異分野交流の更なる推進」を目標にAP研の活動に取り組んできました。AP研執行部の皆様や専門委員の方に大変お世話になり、ありがとうございました。今後も可能な限り国内外での研究会に参加したいと思っています。

〈問い合わせ先〉

アンテナ・伝播研究専門委員会副委員長 正源和義 (NHK)

E-mail : ap_ac-chair@mail.ieice.org (AP研執行部のメールアドレス)

AP-NET : AP研の最新情報を毎月メールにてお届けします!! 登録はAP研HPにて

AP研HP : <http://www.ieice.org/cs/ap/jpn/>

ISAP Archives : <http://ap-s.ei.tuat.ac.jp/isapx/>

